

学校支援活動：駒越小：クラブ活動「科学クラブ（第6回/全7回）」

2024-11-29 学校支援 Gr

1. 日時：2024-11-29（金） 14：30～15：15
2. 学校：駒越小 「科学クラブ（第6回/全7回）」 渡邊先生
4年～6年 4名
テーマ：①クリップ砲



【クリップ砲】

3. 活動状況

- (1) 洗濯ばさみと割り箸を使って「クリップ砲」を工作した。
写真右からスチロール球（白色φ30/1g以下）、スーパーボール（緑色φ30/14g、ピンク色φ24/7g、橙色φ20/4g）を弾に見立てて飛び方、飛ぶ距離の違いを確かめた。
重さは児童が計測した。スチロール球は計測値はゼロであった。小数点以下は表示されないため。
- (2) 参加児童4人とも家庭で洗濯ばさみを使ったのを見たことがない、触ったこともないとのこと。洗濯ばさみの構造、仕組みを含めどのように使うものかを実物で説明した。
- (3) 洗濯ばさみは指で押さえるところ（力点）、洗濯物を挟むところ（作用点）、ばねが付いているところ（支点）からなっていることを説明した。力点を指でつまむと作用点は開くが、作用点を指で開こうとしても開かないことを体験させた。「てこ」は未履修と聞いたので、どこまで理解してもらえたか心配。
- (4) 球（ボール）がどのように飛ぶか実験した。的はφ300の水槽を用意した。
4種類の球でどれが一番飛んだか聞いたところ、スチロール球であった。
3種のスーパーボールではφ20/4gが一番飛んだとの答えだった。本日作ったクリップ砲ではこういう結果になった。



クリップ砲の説明



同じグループの指導でも方向、時間によって指導法は異なる



個別指導



個別指導



的の水槽めがけて発射！！

4. 支援者：理科クラブ員 4名